September 2021

デジタル資本主義と価値革命

主催：東京大学東アジア藝文書院（EAA)

日時

9月15日（水）
午後3時～午後4時30分

場所

~~東京大学駒場キャンパス~~
~~101号館EAAセミナー室~~
オンラインのみ
~~ハイブリッド形式（予定）~~

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZUkcuqpqD8pHtHrRioylFhJ4HbHDekPHNlt

講演者

野村総合研究所
上席研究員　森健

概要：

コロナ禍は社会のデジタル化を急速に進めましたが、デジタル技術は資本主義の在り方を大きく変えようとしています。

これまでの産業資本主義のもとでは、大量生産／大量消費でGDPを拡大させていくことが至上命題でした。それに対して、「デジタル資本主義」とでも呼べる新システムのもとでは、シェアリングなどのメカニズムによって、無駄な生産を抑止する一方、消費者の満足度（消費者余剰）を拡大させることを通じて豊かさを実現しようとしています。そこでは価値の概念も変化しつつあると言えます。

価値と値段のギャップの拡大、これまでの減価償却社会から、時間とともに価値が増えていく「アップデート」社会へ、また交換価値、使用価値という概念を超えて、財・サービスがあることの価値（存在価値）へと重点がシフトしていると考えています。

EAA | 東アジア藝文書院
EAST ASIAN ACADEMY FOR NEW LIBERAL ARTS